



**取扱説明書・保証書**

**フェローズシュレッダー P-57Cs**

**フェローズ ジャパン株式会社**

〒141-0031 東京都品川区西五反田4-32-1 東京日産西五反田ビル2号館7F  
TEL. 03-5496-2401

[www.fellowes.co.jp](http://www.fellowes.co.jp)

# 目次

目次.....	p.1	紙詰まりを起こした時は.....	p.11
はじめに.....	p.1	本機が停止した時は.....	p.11
使用上の注意.....	p.1~4	ごみがいっぱいになったら.....	p.12
内容物の確認.....	p.5	インターロックスイッチ.....	p.12
設置方法.....	p.5	プリパレーション機能.....	p.13
各部の名称と働き.....	p.6	お手入れ方法.....	p.13
ご使用方法（紙の細断）.....	p.7~8	故障かな？と思ったら.....	p.14
ご使用方法（クレジットカードの細断）.....	p.9	製品仕様.....	p.14
セーフセンス™.....	p.9~10	保証書.....	p.15
こんな時は.....	p.11		

## はじめに

フェローズシュレッダーP-57Csをお買い求めいただき、ありがとうございます。  
フェローズシュレッダーP-57Csは安心してお手軽にご利用いただけるシュレッダーです。  
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。  
また、本取扱説明書は必ず保管してください。

## 使用上の注意

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

### 図記号の意味



.....  
気をつける必要がある  
ことを表しています。



.....  
してはいけないことを  
表しています。



.....  
しなければならない  
ことを表しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



### 子供使用禁止

- ・乳幼児・お子様・ペットを近づけたり、近くで使用しないでください。  
※思わぬ事故の恐れがあります。
- ・絶対にお子様に触れさせたり、使用させたりしないでください。  
※やけど、感電、怪我の恐れがあります。



### 手を入れるな

- ・細断中は紙から手を離し、絶対に指で押し込んだり、つかんだりしないでください。紙と一緒に手が投入口の内部に引き込まれる恐れがあります。小さい紙を細断する時は、特にご注意ください。
- ・危険ですので、カッター部には手を触れないでください。  
※怪我をする恐れがあります。
- ・投入口や排出口及び機械の内部には絶対に手や棒などをいれしないでください。  
※怪我の原因となることがあります。



### 衣類巻き込み注意

ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、プレスレット、腕時計のチェーンなどを投入口にたらしさないでください。引き込まれて怪我の原因となることがあります。



### 髪の毛巻き込み注意










髪の毛を投入口にたらしさないでください。引き込まれて怪我の原因となることがあります。








### 可燃スプレー厳禁

本機に可燃性エアゾールスプレー等（潤滑剤のスプレー、エアダスター等）を使用しないでください。スプレーから噴射された可燃性ガスが内部に残留して、引火や爆発を起こす恐れがあります。

## 警告

-  作業が終了した時は、電源を切ってください。また、使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災や思わぬ事故の原因となることがあります。
-  表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしてください。  
※火災、感電の恐れがあります。
-  電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりしないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。
-  お客様自身による分解、改造、修理を絶対にしないでください。  
※火災、感電、思わぬ怪我の恐れがあります。
-  万一、発熱したり、煙が出たり、変な臭いがあるなど異常な状態になりましたら、使用を中止して電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。
-  万一、金属片や水、液体等、異物が機器の内部に入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。
-  ボタン電池等の電池類は絶対に投入しないでください。  
※火災の恐れがあります。
-  濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
※感電の恐れがあります。
-  本機の一部が破損したり、故障したまままでのご使用はおやめください。  
※怪我や感電の恐れがあります。

## 注意

-  本機は紙専用のシュレッダーです（付加機能としてクレジットカードの細断も可能です）。他の目的には使用しないでください。  
ホッチキスは10号針までは細断可能です。それ以上大きいものは必ず取り除いてから細断してください。  
※故障の原因になります。
-  ■投入してはいけないもの  
粘着シールや宅配便の送り状、各種テープ類など糊のついたもの、各種フィルム、ビニール、ポリ袋、OHPシート、カーボン紙、インクリボン、新聞紙、布類、和紙など繊維の荒い紙  
※故障や詰まりの原因になります。
-  湿った紙、濡れた紙は投入しないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。
-  水平で安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置くと、落ちたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。
-  本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。万一、操作中に転倒した場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから起こしてください。

## 注意



必ずコンセントの近くで本機を使用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントのそばにものを置かないでください。



電源コードは伸ばして使ってください。束ねたまま使うと加熱の原因になります。



電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って行ってください。  
※火災、感電の恐れがあります。



必ずアースリード線を接地（アース）してください。アース線は必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。またアース接続をはずす場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、接続をはずしてください。



本機に水などをかけないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機の上に花瓶、植木鉢、コップや、水などの入った容器等を置かないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機の上にものを載せたり、腰をかけたり、乗ったりしないでください。  
※怪我をする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機を直射日光の当たる場所に設置しないでください。電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。



本機や電源コードを熱器具に近付けないでください。キャビネットや電源コードが変形して、火災、感電の原因または誤動作の原因となることがあります。



細断くずを捨てる時、お手入れの時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。



細断してはいけない書類等は投入口付近に置かないでください。誤って細断される恐れがあります。

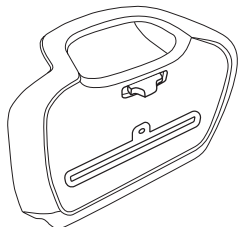


このシュレッダーは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

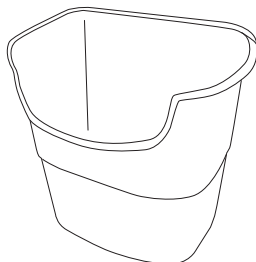
# 内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱していることを確認してください。

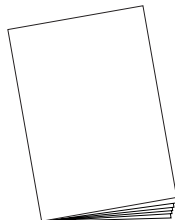
■マシン本体



■専用ダストボックス



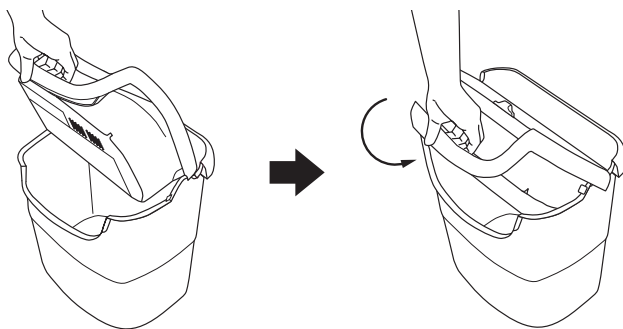
■取扱説明書



※出荷時に行う細断テストで使用した紙片が排紙口や専用ダストボックスに残っていることがあります。ご了承ください。

## 設置方法

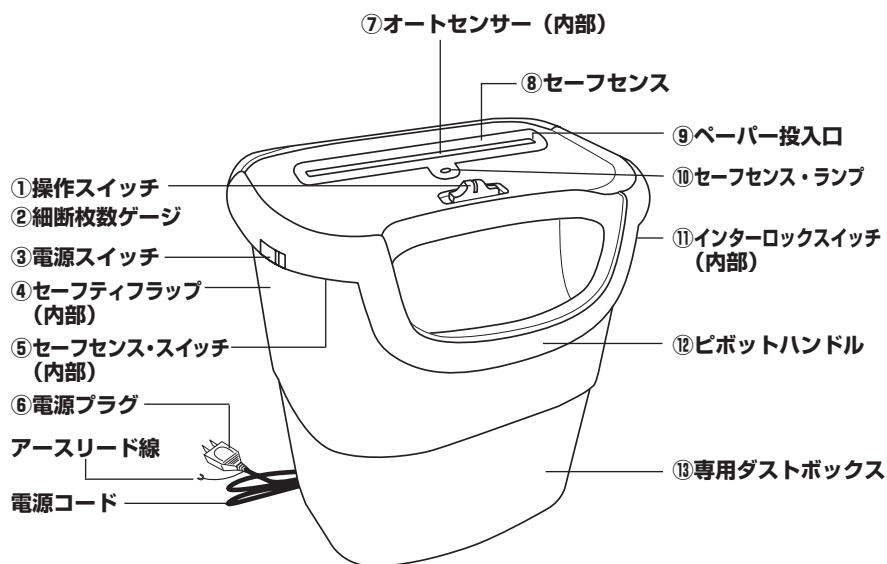
マシン本体の取っ手を持ち、専用ダストボックス両端の溝に引っ掛けるように載せて下に回転させてください。



### 設置する場所について

- 電源コンセントに近く、電源プラグの接続および取り外しが容易にできる場所に設置してください。
- 水平な場所に設置してください。
- 換気のよい場所に設置してください。
- 本機を壁や家具などから10cm以上離して設置してください。
- 小さなお子様やペットのいる場所でのご使用には十分ご注意ください。手の届かない場所に設置されるか、ご使用後は電源スイッチを切る、電源プラグをコンセントから抜くなど、誤って作動しないような措置をお願いいたします。

# 各部の名称と働き



## ① 操作スイッチ

自動細断、停止、逆回転の操作を行うスイッチです。

## ② 細断枚数ゲージ

最大細断枚数が計れます。(8ページ参照)

## ③ 電源スイッチ

電源のオン/オフの操作を行うスイッチです。

## ④ セーフティフラップ (内部)

安全のためのカバーです。決して取り外さないでください。

## ⑤ セーフセンス・スイッチ (内部)

セーフセンスのオン/オフを切り替えるスイッチです。(10ページ参照)

## ⑥ 電源プラグ

コンセント (AC100V、50/60Hz) に差し込みます。

## ⑦ オートセンサー (内部)

ペーパー投入口の中央にあるセンサーです。自動細断モードの時、紙がペーパー投入口の中央を通過すると、センサーが反応してカッターが自動的に回転します。紙の細断が終わるとカッターは自動的に停止します。

## ⑧ セーフセンス

細断時にペーパー投入口の金属部分に手が触れると、センサーが作動し、カッターの回転が自動的にストップします。

## ⑨ ペーパー投入口

## ⑩ セーフセンス・ランプ (黄色)

セーフセンスのセンサー作動状況をお知らせするランプです。(10ページ参照)

## ⑪ インターロックスイッチ (内部)

専用ダストボックスが正しくセットされているかどうか検知するスイッチです。本体内部右側面にあります。専用ダストボックス内側の突起がこのスイッチを押すことによって本機が使用できるようになります。安全のため、専用ダストボックスが正しくセットされていない時は、カッターが回転しません。

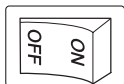
## ⑫ ピボットハンドル

ここをつかんで本体を持ち上げることができます。

## ⑬ 専用ダストボックス

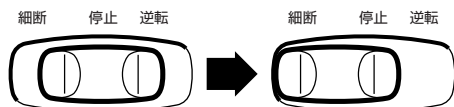
# ご使用方法（紙の細断）

- 1 電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。



- 2 電源スイッチを「ON」にします。

- 3 操作スイッチを「細断」の位置にします。  
カッターが自動的に約2秒間回転し、自動細断モードになります。



- 4 細断する紙をまっすぐに入れ、すぐに紙から手を離します。

細断する紙は、ペーパー投入口中央のオートセンサーを通るように投入してください。オートセンサーが感知して、自動的にカッターが回転します。細断が終了するとオートストップ機能により、自動的に停止します。



**警告**

ずっと紙をつかんでいると紙と一緒に引き込まれる恐れがあり、大変危険です。  
小さい紙を細断する時は特にご注意ください。



**5** 操作スイッチを「停止」の位置に戻します。

**6** 使用後は本体側面の電源スイッチを「OFF」にします。  
使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。



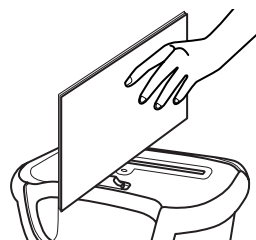
### 注意

- 最大細断枚数は、A4サイズコピー用紙で8枚です。  
(コピー用紙64g/m<sup>2</sup>)
- 規定の細断枚数より多い紙を一度に投入されると、故障の原因になります。規定枚数より多い紙の投入で故障の場合は、保証期間内であっても有償修理になりますのでご注意ください。
- 紙の幅が投入口よりも広い紙を折りたたんで投入する場合は、紙の厚みが増しますので、その分一度に細断できる枚数が減ります。

### 細断枚数ゲージ

紙を投入する時におおよその枚数を計れます。

細断枚数ゲージに紙を図のようにあてて、ゲージの溝にぴったり合うくらいが一度に投入できる枚数です。



### 注意

ボール紙、ダンボールなどの固くて厚い紙、和紙など繊維の長い紙は、故障やつまりの原因になりますので、細断枚数ゲージの溝の幅に合っても投入することはおやめください。

# ご使用方法（クレジットカードの細断）

本機は紙専用のシュレッダーですが、付加機能としてカードの細断も可能です。

ペーパー投入口中央の溝に合わせて、縦方向にカード類を入れます。

- ・カードは必ず1度に1枚ずつ入れてください。

## 【細断できるカード】

クレジットカード、キャッシュカード等プラスチック製カード、紙製カード

## 【細断できないカード】

プリペイドカード等薄型のカードや定期券、運転免許証、ラミネートされたカード

## セーフセンス™

### セーフセンス

シュレッダーを、より安全にお使いいただくための機能です。

細断中にペーパー投入口の金属部分に手が触れると、センサーが感知し、カッターの回転が自動的にストップします。

### 仕組み

人体の発する微弱な電気が、電流として投入口の金属部分に施されたセンサーに伝わることで、投入口に手が触れたことをセンサーが感知し、モーター（カッターの回転）を停止します。



## 警告

下記のような場合には、電気が流れないのでセーフセンスが働きません（手を触れても止まりません）。

- ・手袋等を着用している場合
- ・毛に覆われた部分が触れた場合
- ・極端な乾燥肌
- ・厚いゴム底の靴など、電気を通さないものを着用している場合
- ・体のどの部分も床に接地していない場合（完全にシュレッダーの上に載っている、もしくは宙に浮いている状態）



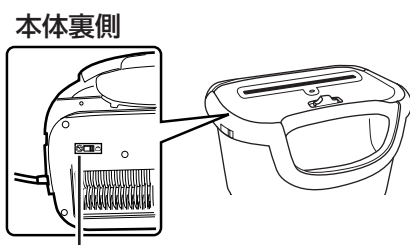
## 注意

湿った紙は投入しないでください。感電の恐れがあります。また、セーフセンスが反応してカッターの回転がストップすることがあります。

## セーフセンス・スイッチ

通常で使用になる時は、本体裏側のセーフセンス・スイッチを必ずオンにしておいてください。

詰まった紙を取り除く時にオフにすることもあります。(11ページ参照)



セーフセンス・スイッチ

## セーフセンス・ランプ

### セーフセンス・スイッチがオンの時・・・消灯

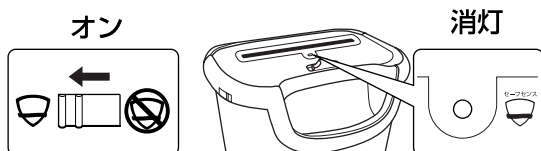
ペーパー投入口の金属部分に手を触れると、センサーが感知して、ランプが点灯します。細断中であれば、カッターが停止します。

### セーフセンス・スイッチがオフの時・・・点滅

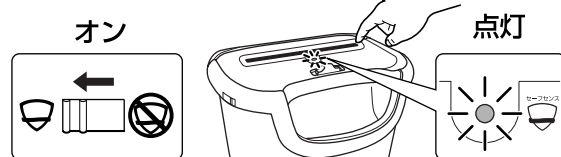
セーフセンス機能は働きません。(手が触れても止まりません。)

セーフセンス・スイッチをオフにして使用する時は十分注意してください。

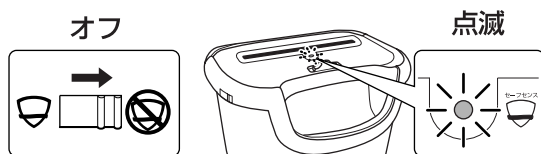
オンの時 (通常時)



オンの時 (センサー感知中)



オフの時



## こんな時は…

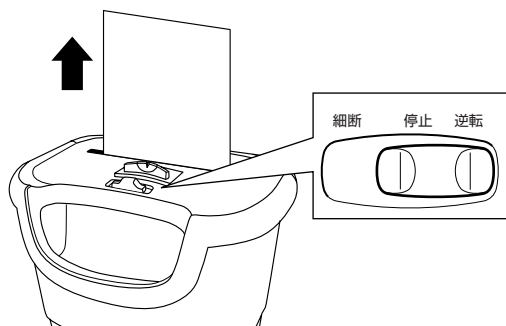
### 紙詰まりを起こした時は

操作スイッチを「逆転」の位置にすると、連続的にカッターは逆回転します。紙詰まりを起こし、停止した時は操作スイッチを「逆転」にしてカッターを逆回転させ、紙を上から取り除いてください。また、詰まった紙が引っかかって取れにくい場合は「逆転」(逆回転)と「細断」(正回転)を交互に作動させて詰まった紙を取り除いてください。この時、投入口に手を触れる必要がある場合は、セーフセンス・スイッチをオフにし、セーフセンスを解除します。(10ページ参照)

紙詰まりが解消したら、必ずセーフセンス・スイッチをオンにしてください。

※本体裏側からカッター部に詰まった紙を取り除く場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、カッターの刃に手を触れないよう充分ご注意ください。鋭利な刃で怪我をする恐れがあります。

※上記操作でトラブルを解消できない場合は、必ず、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。



### 本機が停止した時は (オーバーロードプロテクション機能)

本機はモーターのオーバーヒートによる故障を防ぐための、オーバーロードプロテクションという機能を持っています。

最大細断枚数(8枚)で5分間以上(ご使用の状況により前後する場合があります)の連続運転をしたり、用紙をかみこんで刃の回転が止まってしまった時などにこの機能が働き、モーターが停止します。このオーバーロードプロテクション機能が働き本機が停止した時は、必ず本体側面の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてそのままにしてください。

約10分後に再び使用することができます。

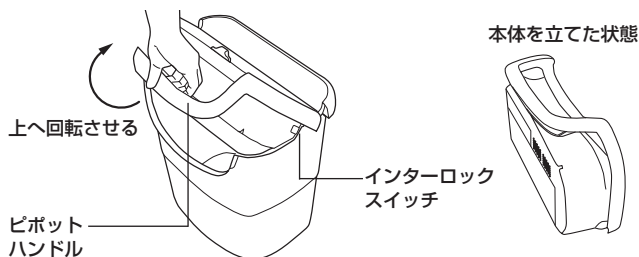
# ごみがいっぱいになったら…

ごみがいっぱいになったら、下記の手順に従って捨ててください。

**1** 操作スイッチが「停止」の位置にあることを確認し、本体側面の電源スイッチを「OFF」にします。

**2** 電源プラグをコンセントから抜きます。

**3** 本体を専用ダストボックスからはずして、ごみを捨てます。  
• 本体前面のピボットハンドルをつかんで上へ回転させると楽に本体を持ち上げることができます。ごみ捨ての間、本体を立てておくことができます。



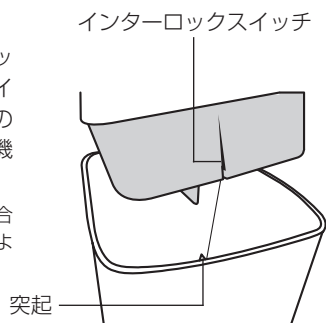
**4** ごみを捨てた後、インターロックスイッチに突起がかみ合うようにして、本体を取りつけます。(5ページ参照)

- ごみがたまったまま使用すると細断した紙が再度刃に巻き込まれてトラブルの原因となる場合がありますので、なるべく早めに処分するようにしてください。
- 紙の切り屑は各自治体の規定に従って処分してくださいませう、お願いいたします。

## インターロックスイッチ

本機は安全のため、専用ダストボックスが正しくセットされていないと作動しません。本体内部右側面にインターロックスイッチがあり、専用ダストボックスの内側の突起がこのスイッチを押すことによって、本機が使用できるようになります。

※ごみ袋を専用ダストボックスにセットして使用する場合は、ごみ袋がインターロックスイッチの妨げにならないようご注意ください。



# プリパレーション機能

本機には、自動細断モードにした時、自動的にカッターが約2秒正回転し、前回使用時の細断くずを落とす自動準備機能が備わっています。電源オンの時、操作スイッチが「細断」の位置にある状態で本体の脱着を行うと、このプリパレーション機能により、本体を専用ダストボックスにセットした直後、カッターが自動的に回転します。ごみ捨て等、本体を脱着する際は必ず、操作スイッチを「停止」の位置にし、電源を切ってから行ってください。

## お手入れ方法

電源スイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

本体の外側樹脂部を柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



### 注意

シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷の原因となりますので、絶対に使用しないでください。



### 警告

- エアゾール式の潤滑油及びクリーナー等は絶対に使用しないでください。マシン内部で引火し爆発や火災の恐れがあります。
- カッターの刃には手を触れないよう、充分ご注意ください。

# 故障かな？と思ったら

## ★動作しない

- 【?】専用ダストボックスがきちんとセットされていますか？----- P12
- 【?】電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？----- P7
- 【?】電源スイッチが「ON」になっていますか？----- P7
- 【?】紙詰まりを起こしていませんか？----- P8、11

## ★細断中に止まった・細断できない。

- 【?】紙を多く入れ過ぎていませんか？----- P8
- 【?】投入口の幅より大きい紙を入れようとしていませんか？----- P8
- 【?】紙をななめに入れていませんか？----- P7
- 【?】オーバーロードプロテクション機能が働いていませんか？----- P11

以上のことを確認していただき、それぞれの参照ページに従って対処してください。  
もし解決できない場合は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて弊社カスタマーサポート（TEL.03-5496-2401）までご連絡ください。

## 製品仕様

品名	P-57Cs
寸法H×W×D (mm)	406×380×281mm
質量	6.3kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	250W
電流	2.5A
連続使用時間	5分間
投入幅	229mm
細断サイズ	3.9mm×50mmクロスカット
最大細断枚数	8枚 (A4コピー用紙64g/m <sup>2</sup> )
細断速度	3.5m/分